

㈱タイホーコーザイ「プロユースケミカル事業部」のご案内

株式会社タイホーコーザイ
プロユースケミカル事業部長 関屋省三

プロユースケミカル事業部は1970年4月に、大阪エアゾール（現：㈱ダイゾー）から、開発・充填・販売まで一貫したケミカルスプレー・メーカーの設立を目的に、社名『日本工材㈱』として発足し、まず、『機械・設備用ケミカル（ブランド名：JIP）』の製造販売をスタート致しました。

当初は、社員数名にて各都道府県に点在している機械工具商へ営業展開し、ケミカルスプレーの市場での認知度が低い中、ケミカルスプレー製品の利便性を強調するなど、お客様のニーズに対応、徐々に販売量を伸ばして参りました。

昭和40年代後半に入り、自動車産業の発展に伴い修理工場向けの『自動車補修整備ケミカル（ブランド名：NX）』を立ち上げ、自動車の保有台数の伸びに伴い、売上も増加し、現在は、JIP・NXともにお客様に安心してご使用頂けるブランドとして、性能、品質ともに市場で認知していただいております。

現在は国内10事業所にて営業展開をしており、お客様の声を直接お聞きし、新製品の市場投入を積極的に行うことにより、そのニーズに迅速にお応えしております。

又、生産拠点として、関東工場（茨城県古河市）、播磨工場（兵庫県加古郡）の自社工場を持ち、それぞれの付設物流センターから全国へ発送しています。

【営業品目のご案内】

『自動車補修整備ケミカル（NX）』は整備用ケミカル・板金塗装用ケミカル・カーケアケミカルの3分類で構成し、自動車補修整備におけるすべての製品をご提供しております。

・整備用ケミカル

シャシーブラック、ブレーキラバーグリース・ペネトン・シリコングリース・パーツクリーナーなど、車検整備には欠かせない製品群

・板金塗装ケミカル

アンダーコート、チッピングコート、ウレタンシーラー、ラスガードなど補修用製品群

・カーケアケミカル

トータルコート、レザーワックス、ピッチクリーナー、ガラス美人、消臭207Xなど〇〇用製品群

また、『機械・設備ケミカル（JIP）』は検査剤・潤滑防錆剤・洗浄剤・カキ剤・離型剤・熔接助剤を中心に各自動車メーカー生産工場、建設機械生産工場、食品加工生産工場、造船所など幅広い分野にてご使用いただいております。

今回、『ふえろ〜』をご愛読の皆様へ自動車補修整備ケミカル（NX）の中で、売上急成長の『塩害ガード』をこの機会にご紹介させていただきます。

降雪地域では、一般道路や高速道路に融雪剤（塩化カルシウム）を散布するため、自動車車体下部へ付着し発錆の原因になります。また海岸付近では潮風、潮水により錆が発生し易くなります。そのため各自動車メーカーは、自動車車体下部に錆止めワックス処理、または厚膜塗料防錆処理を行っていましたが、現在では一部でのみ錆止め処理をしているため、一段と錆びやすい状態になっています。

※一年間でこの様な状態になります。（但し地域差があります。）

従来の防錆処理方法を分類しますと3種類（電子防錆、ワックス防錆、厚膜塗料防錆）です。

ご紹介の『塩害ガード』はこの中の厚膜塗料防錆にあたり、作業性（乾燥時間の短縮・飛散量の減少・水性により作業環境の良化）が良く、またランニングコストが安価なため道路公団特殊車輛、清掃局、各カーディーラーに広く採用していただいております。

急成長の主な理由は、製品性能の高さはもちろんではありませんが、整備工場様の収益向上に繋がる付加価値製品であること、またユーザー（自動車使用者）の困り込みの手段として採用していただいたことであると思います。



防錆処理作業時間

車種	クラス	作業時間	車種	クラス	作業時間
		タイヤハウス 込み			タイヤハウス 込み
軽自動車	軽自動車全車	60分	3ナンバー乗用車	セルシオ、クラウン、マークIIなど	90分
5ナンバー小型乗用車	ヴィッツ、イスト、デュエットなど	80分	1BOX RV車	ノア、ヴォクシーなど	90分
5ナンバー中型乗用車	カローラ、プレミオ、カルディアなど	80分	大型1BOX RV車	アルファード、ハイエース、ランクルなど	90分

※地域、季節により乾燥時間が異なるため作業時間は目安です、また作業時間には指触乾燥（20分程度）を含んでいません。

是非この機会に収益向上、ユーザー（自動車使用者）の困り込みにご採用していただけたらと思います。

現在、『塩害ガード』シリーズは、ブラック、ホワイト、（油性、水性、1kg、15kg）レッド、オレンジ、シルバー（油性、15kg）、その他、ブラック、ホワイトタイプの補修用スプレーやマフラー用耐熱シルバー、黒をラインナップしています。

お問合せのご連絡先

東京都港区芝浦4-2-8 住友不動産三田ツインビル8F

㈱タイホーコーザイ プロユースケミカル事業部 担当 橋本

TEL 03-6414-5608

FAX 03-6414-5628

e-mail:yoshihiro.hashimoto@taihokohzai.co.jp

弊社は、住みよい地球環境と人々の暮らしの向上に貢献することを、理念としております。

創業以来、産業用工業製品並びに、民生用化学製品の分野に独自の技術力、開発力を通してオリジナル製品/OEM製品を開発して参りました。これらの培った技術を生かし、お客様のニーズに対応した多彩なケミカル製品を創り出し、日本国内のみならず、世界各地へ販路の拡大をしております。

今、世界的な地球環境への関心の高まりの中で、環境問題において企業の果たすべき役割は大きく、弊社もその一端を担うべく様々な環境対策に役立つ製品開発に取り組んでおります。研究開発から生産迄、一貫したスピード感のある物づくりを行って参りたいと思います。

今後とも引き続き倍旧のご厚情を賜りたく、切にお願い申し上げます。



ふえろ〜提携工場紹介

株式会社 今川

郡山市は人口33万人の中核市で福島県の経済県都です。地理的には国道4号線と49号線、東北自動車道と磐越自動車道、東北新幹線、磐越西線、磐越東線が東西南北に交差し、交通の要所です。鎌倉時代は笹川御所が置かれ東北の重要な拠点でした。また明治には国営事業第1号の安積開拓事業により安積疎水が引かれて農業用水、工業用水、水力発電、飲用水の確保により都市化が進みさらに経済発展をしておりま。

最近音楽都市として安積黎明高校、郡山第二中学校、郡山市立金透小学校が合唱の全国大会で最優秀賞を獲得するなど市民が活躍しております。



わが社は1971年3月に創業して約40年、「自動車整備を通して常にお客様の要望に添えて、正確に、速く、経済的な整備を第一に自動車社会の安全に努める」を社是として4工場で営業しております。一般整備メインの荒井工場(旧本社)、小型車車検中心の車検センター、小型から大型まで対応の本社工場と本社工場傍に板金工場の合計4工場で営業いたしております。常に社是に照らして顧客満足度を高め社員一同皆様に喜んでいただけるよう努力しております。それ以外、自動車整備、保険、板金、自動車販売以外にもお客様に必要に応じて草刈機や発電機等車以外

の修理もいたしますし700台を超えるタイヤ保管もしております。タイヤ管理をすることでタイヤ販売はもちろんな車検・一般修理等につなげて顧客とのコミュニケーション強化に役立てております。

さて、わが社とイチネン様との取引はユーザー指定を頂き取引が始まりました。最初は3台から始まり42台と順調に委託を頂き、2009年6月末に委託工場変更で一度に120台の委託を頂きました。本当にお世話になりました。感謝申し上げます。

また今年からイチネン共栄会様に入会させて頂き、6月には東北支部総会にも出席させて頂きました。東北各地の優秀工場の点検実施率に驚きました。皆様から入庫誘導の苦勞を拜聴して担当者に敬意を表すると共にわが社も100%入庫を目指してがんばる決意を新たにいたしました。早速、入庫管理担当者(総会)で教わった内容を伝えて、未入庫をなくすべく努力いたしております。今後ともご指導よろしくお願い申し上げます。

寄稿者：株式会社 今川
代表取締役社長 今川一様

【株式会社 今川】

- ◆所在地：本社工場 郡山市安積町成田字高田47車検センター
郡山市安積2丁目184-1
荒井工場 郡山市安積町荒井字東前田37-3
- ◆代表者：代表取締役社長 今川一
- ◆従業員数：23名
- ◆取引開始年月日：2006年6月
- ◆委託台数：160台(2010年8月末日現在)

「日経IRフェア2010」に出展いたしました。

(株)イチネンホールディングス
社長室 花岡美也

9月3日(金)、4日(土)に東京ビッグサイトで「日経IRフェア2010」が開催されました。連日猛暑にもかかわらず両日で15,880人(昨年13,112人)の個人投資家の皆様が集まりました。

日本経済新聞社が主催するこのイベントは、上場企業が一堂に会し、株主や投資家の皆様と積極的な対話を行い、個人投資家様と直接コミュニケーションを図る絶好の機会となっております。

当社は、昨年同様特設会場にて代表取締役社長・黒田雅史によるIRプレゼンテーションを実施し、約100名の個人投資家の皆様に当社グループの事業内容や業績動向、さらに事業の基盤となる経営理念や将来戦略について、詳細なご説明をさせていただきました。個人投資家の皆様には非常に熱心に説明をお聴きいただくことが出来ました。また、その際にアンケートを取らせて頂き、当社の認知度を集計しましたところ、昨年より10%向上し、IR活動の成果を感じる事が出来ました。

また、出展ブースでは、社長室スタッフによる会社説明会を計11回実施し、2日間で117名の個人投資家の皆様にご参加いただきました。

当社ブースには、フェア開催期間中、多くの方々にお越しいただき、心より感謝申し上げます。

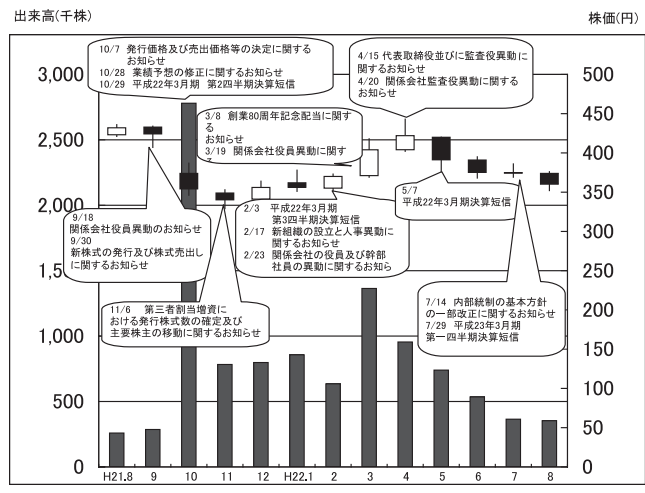
今後も、積極的なIR活動を推進してまいりますので、引き続きご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。



プレスリリース

- 2010年度
- 7/14 内部統制の基本方針の一部改正に関するお知らせ
- 7/29 平成23年3月期第一四半期決算短信

株価チャート



80周年特別企画！ 第2弾

～入社時を振り返って～



株式会社イチネンホールディングス 特別顧問 黒田 恭年

* 入社時..

私は昭和34年(1959年)に入社致しました。事務所は大阪市西区玉船橋交差点近くに在り2階建ての1階が事務所と離れ座敷2階が住宅になっていました。入社時のメンバーは創業者の黒田重太郎社長他黒田悌弘、黒田倬司、長尾伝さん、谷本久治さん、岸野さん、村上喜代子さん、他男子3名女子1名私を入れて12名程だったと記憶しております。当時は長尾さん、女性2名を除いて全員営業でした。社長以下兎に角朝から晩までよく働いたと思います。この時期に出来た会社基礎体力が後々大きく発展する基に成ったのは間違いありません。時代は石炭から石油へ舵が切られました一時私も2階に泊まりドラム缶を10本ほど積んでお得意先に配達をする運転手をしておりました。愈々石油の時代に入り1963年にガソリンスタンド1号店オープン、1964年には2号店オープン(私がマネージャーでした)、その後SSを増やし石油が売り上げの主流になって行く訳です。社史には勿論取り上げられて居ませんが私にとっては忘れられない時期が有ります、それはエッソ石油が企画したマネージャープランに応募してマネージャーとなり会社を一時離れて仕事をした時代です。(今はその制度は無くなりました)

* 池田セントラルSS出向時代

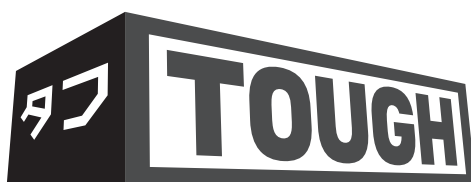
昭和41年(1966年)から準備にかかり昭和42年6月オープンしました。準備良く皆が驚く程当時としてはよく売れました大変ご苦労をかけたのですがその時のメンバーで小林一君、三島文男君、鹿野邦雄君は今も元気で活躍してくれており大変喜んでおります。

* イチネンに戻って

その後イチネンの管理部には人材がなく戻ってくれと言われ管理部に戻った訳です。当時の経理は女性社員で構成されており未だ手書きの時代で次々と出て来る新しい案件新しい営業に常に後追いの状態が続きました。又リース業への参入は従来から取り組んで来た財務の在り方を大きく変えざるを得ないものでした。銀行の支店長位しかリース業其の物が理解されておらず某銀行某支店長からは流石黒田財閥ですねと皮肉られ我々の取り組みにお手並み拝見と付かず離れずの取引を(都市銀行は)続けて居りました。時代は少し変わって参り、リース業が世間に認知されてきました。又金融が緩和されて来ました。そんな時住友信託銀行本店から当時課長補佐だったと思いますSさんが飛び込みで弁天町に在った本社へ来られリース契約書を差し入れる事によって資金調達が可能となりになりました。弊社にとっては画期的な事であり一遍に将来への展望が開けた出来事でした。又バイオニアリースの買収に於いては住友信託に於いて依頼した融資を即断されその後の企業買収に大いに役立つ事になりました。その後昭和50年代後半にはSさんから株式の上場を考えるべきだと手紙でアドバイスを頂きました。しかし上場なんて及びも付かない状態でした。何しろ現在では当たりまえの事も何も整備されておらず例えば各種規定集、権限の移譲、等々そこから作り始めましたがオーナーを始め幹部社員から今迄のように行かない窮屈さに対し随所に苛立ちが出て参り一時諦めました。しかし事業の拡大は進み上場を真剣に考える様になって参りました。株式の公開とはどういう事か又上場のメリット、デメリットに付いて検討し上場へ突き進んで行きました。社員の意識向上、会社のイメージアップ、株式市場から良質な資金の調達、優秀な人材の確保、等々をオーナーが採択し上場へ社員一同が邁進し現在に至っている訳です。上場審査に於いては過去の業績及び安定性、今後の発展性、又社長を始め幹部役員の人格、監査法人、金融機関、証券会社の弊社に対する評価等が審査されたと思っております。

* 今後に望むこと

イチネングループは経営陣が若返って参りましたが経営陣が何時までも謙虚に社員の声に耳を傾け、より優秀な人材の採用、登用を図り益々安定的に発展する事を望んでおります。現在最初の新2部上場時の社内の盛り上がり薄れて居る様に思われます。今後は上場会社としての社会的責任を十分に意識し業績の更なる向上と内部留保の拡大を目指し株価4桁台を安定的に保てる会社に成るように全グループ、全社員が一層の努力をされる事を期待しております。



タフな安心を、あなたに。

あいおいニッセイ同和損保

MS&AD INSURANCE GROUP